

修了評価の方法

評価基準作成者：岩間 幹雄

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする2 出題形式<ul style="list-style-type: none">・五肢択一形式・論述形式3 出題数<ul style="list-style-type: none">・五肢択一形式 19問 95点(19問×5点)・論述形式 1問 5点(1問×5点)4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none">・60点以上5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・不合格者には補習のうえ、再評価を行う。・再評価に係る合格基準は60点以上とする。・再試験は、1回のみとする
------------	--